

No. 78

38. 7. 15 発行

発行人

佐呂間町長 船木長一郎

編集人

庶務課 庶務係

印刷人

佐呂間印刷

人の動き

世帯数	2,850
人口	15,178
男	7,586
女	7,592

6月末日住民登録人口

愛の鐘が 建設されました

明るいまち、平和な社会は、健康に育てられた若い力によつて建設されます。子供を愛しそのすこやかな成長を願うのは人間自然の姿であり、住民みんなが豊かな明るい世の中が出来るのを願っております。しかしながら現実の社会は、毎日の新聞紙上で御存じのと

おり、あちらでも、こちらでも青少年の非行が起こされておき、その内容は極めて悪質な傾向にさへなつて参りました。これ等の記事は好むと好まざるにかゝらず私達の耳をさそひ、家庭生活や社会生活を不愉快にすることも度々あります。町では、青少年の健全

育成と明るい社会環境、平和な家庭をつくるため愛の鐘建設を企画しておりましたところ、佐呂間町株式会社岸柳組 社長 岸柳太郎氏から岸柳組創立五周年を記念し本町の社会福祉施設として愛の鐘を建設し町内青少年の幸せな成長を祈りたいと申出があり建設費総額一金五拾万円の寄附がよせられました町はこの行為に心から感謝すると共に建設計画を進めて参りましたメーカーは光星舎のもので留辺薬町、岩崎時計店と契約七月一日に完成を見ました。この愛の鐘は、本機出力一〇〇ワット、トランペットホン六本、ウエストミンス

ーチャイム一個、オルゴールは四曲編成です。オルゴールの曲目は七月一日佐呂間市街の学校、婦人会、青年団、警察、寄附者など関係者の出席を戴き曲目選定会を開催し次の曲を選んで戴きました。この曲は六ヶ月間鳴らす予定です。この愛の鐘は、前にのべたとおり愛情に満ちた家庭的雰囲気をつくり明るい平和な社会をつくることにあります。

一、「午前六時〇分」オルゴールデュブのサザナミ
二、「正午」庭の千草
三、「午後六時」家路
四、「午後九時」乙女の祈り
となつておりオルゴール曲の演奏はあの優雅な、ウエストミンスター寺院の愛の鐘です。
又、各時間共（鐘の鳴る時間）時報がなります。

愛の鐘で

家庭のしつけを

午前六時〇元気で起きましよう
正午〇正しく昼食をとりましよう

午後六時〇必ずすおうちに帰るましよう
午後九時〇やすむ時間を正しくましよう

愛の鐘は次の要領で鳴っております。

住民登録実態調査に

御協力を

本年八月一日現在をもつて住民登録実態調査が実施されます。

調査員がみなさんの世帯を訪問し世帯員の氏名、生年月日、続柄町民となつた日、本籍地などをおたづねしますので事実をお答え下さるよう御協力をねがひます。

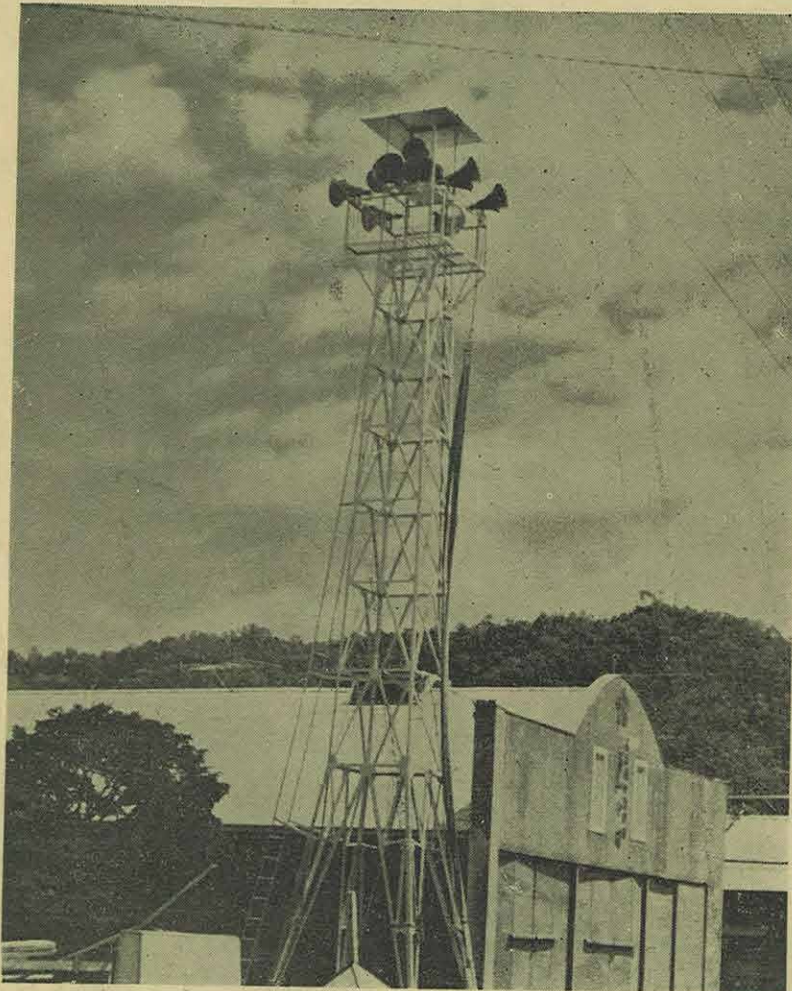
第十二回

町民運動会を実施

調査の対象は八月一日現在において本町に住所（生活の本拠）を有する者（但し外国人は除く）を対象とします。
調査の方法は、町から委嘱された

第十二回町民運動会を八月十五日佐呂間中学で開催します各部落チーム奮つて御参加下さい。

（完成した望楼と愛の鐘）



毎号綴じておいて下さい

定例第二回 町議会より

定例第二回佐呂間町議会は、さる七月三日開会、昭和三十八年度佐呂間町才入出追加更正予算など議件、九件専決処分による報告事項、委員会に付託された事項についての報告二件などを審議五件何れも原案どおり可決、承認されましたのでその主要事項について次のとおりおしらせします。

◎昭和三十八年度佐呂間町才入出追加更正予算

- 既定予算額二二二、五六九千円
追加額 一五、〇六五千円
追加予算額二三七、六三四千円
才出の主なものとは次のとおり
- 一、火防井戸設置工事費（浜佐呂間）七六六千円
 - 一、教員住宅移築工事費（浜佐呂間）一五二、二〇〇千円
 - 一、教員住宅新築工事費六戸一〇四坪五、二〇〇千円
 - 一、三二年災害資金損失補償費納付金二、八三五千円
 - 一、三二年災害資金損失補償費（五年資金）二、一九〇千円
 - 一、三七年災害資金利子補給費補助及び利子補助一、八三九千円
 - 一、共済住宅委託工事費一、〇〇〇千円

◎議決変更

知来十四号橋、芝農道路災害復旧工事が当初九〇九千円を一、〇二一、二一〇千円に変更議決されました。

◎工事契約

一、公営住宅新設工事
本年度公営住宅新設工事は西富団地に十戸、浜佐呂間に四戸が新設されることになり、工事費七、三九〇千円で工期九月二十日を以て株式会社岸組と契約しました。一、浜佐呂間簡易水道施設工事工事費一二、四八〇千円で工期十月三十一日をもつて株式会社岸組と契約工事が着手されました。

◎佐呂間町国民健康保険 税条例の一部改正

- ①納税義務者に対して課する保険税の課税最高額三五、〇〇〇円を四〇、〇〇〇円に改正
 - ②保険税の税率改正
資産割合百分の三四が百分の四〇に均等割一人二五〇円が三〇〇円に世帯割八〇〇円が一、〇〇〇円
 - ③納税義務者の発生消滅に伴う賦課について
イ、保険税の賦課期日後に納税義務が発生した者は「その発生した日の翌日から」を「その発生した日の属する月から」と改正
ロ、賦課期日後に納税義務が消滅した者は「その消滅した日まで」を「その消滅した日の属する前月まで」と改正
- その他陳情、請願事項についてそれぞれ採択されました。
尚開会にさきたち自治功労者議員永年勤続として町村行政に寄与された山元邦良、福田幸教、峯崎辰蔵、船木長蔵の各議員に対し北海道町村議会議長会長より表彰されましたので、その表彰状と記念品の伝達がなされました。

新しい農業委員が 決まりました

七月十五日執行された農業委員会委員選挙の結果次のとおり農業委員が決定しました。

長屋 麻一	北
渡部 繁	啓生
橋本 了	若里
長瀬与右エ門	共立
早坂 正男	知来
青木 舜	武士
山内弥太郎	大成
鈴木 三蔵	嶋岩
山本長太郎	東
香川嘉太郎	中園
川又 利夫	富丘
中村 見治	浜佐呂間
中村 正	仁倉
平戸 康	川西
渡部愛次郎	栃木
笹松 保吉	宮前町
川根 信吉	中国
金光 秀雄	富武士
町長選任委員	
中原 景勇	若佐共済組合
実盛 恒治	佐呂間共済組合
久米田鶴夫	町議会推せん
福田 幸教	〃
片平 俊夫	〃
西田 要造	佐呂間農協
片岡 丑治	若佐農協

尚会長は山内弥太郎に決定しました。（敬称略）



（表彰をうけた若里子供貯蓄協同組合）

優良子供銀行として 若里校表彰さる

町内若里小中学校（校長高尾正）の子供貯蓄協同組合は、管内優良子ども銀行として、網走支庁長網走支庁地区貯蓄推進委員会会長から、このほど表彰されました。

同組合は昭和二十九年に、児童生徒に対し、金品の節約と勤労意欲の向上を目的として設立、以来父兄の協力もあつて今日の優良子供貯蓄組合として発展したものであります。

貯蓄高も普通預金、定期預金共に

帆立貝の密漁は やめましょう

サロマ湖を訪れる人々は年々多くなつて居り、観光資源の開発と併せて湖内における漁業資源についても関係機関一体となつて資源の保護育成に最大の努力がなされて居ります。

特に湖内で生産されます帆立貝、かき貝などについては、多額の費用を投じて人工で採苗事業を行い資源増殖のため貝の最も成育しやすい場所を選定し、北海道知事が保護区域として指定して居ります従つて漁民であつても湖内は勿論保護区域に入り帆立貝を捕獲する事は禁じられて居り、若し捕獲した場合は罰せられることになりまうので充分御注意下さい。

尚念のため保護区域は次の箇所となつて居ります。

- ◎トカロチより丸山に亘る湖面
- ◎幌岩山よりキムアネツツ岬までの湖面
- ◎かきしまから赤川一帯の湖面

社会福祉協議会に 篤志寄附

町内宇武士青木与雄氏は母れつさんの香典返しを随し社会福祉資金にしてほしいと去る六月十一日金一封を寄附されました。

☆ ☆ ☆

サロマ湖観光まつり

秋田県民謡演芸団など

多彩な催し

観光協会では第一回「さろま湖観光まつり」を八月四日(日曜日)富武士浜で開催します。

当日は、秋田県から派遣された秋田県民謡演芸団により、富武士浜特設舞台で本場の秋田おぼこ節など唄とおどりの演芸会のほか、いろいろな行事が沢山ありますので御家族お揃いで夏の一日を楽しくサロマ湖畔でお過ごし下さい。

当日の行事は次のとおりです。

◎宝探し(午前十時)

無形文化財
「おやまばやし」

△特別披露

おどり

花笠音頭他秋田県の唄と

おぼこ節、秋田音頭

の(午前十一時より)

◎秋田県民謡演芸会(本場も

富武士浜湖畔

期日 八月四日(日曜日)

場所

行事

◎西瓜割り大会
(午後一時)

◎遊覧船運航
(随時運行)

(秋田県民謡演芸会は雨天の場合佐呂間公民館で行います)

尚当日は観光協会に於てバス会社と連絡の上臨時バスの運行を計画しております。

佐呂間納税貯蓄組合

連合会結成される

七月八日佐呂間公民館において昭和三十八年度納税貯蓄組合長会議が開催され町内一〇七の組合長をはじめ北見税務署、網走支庁の来賓を迎え盛大に開催されました。

納税個人表彰、組合表彰に引続きかねてより懸念中でありました連合会の結成について活発な討議が行われた結果一〇七の組合を基礎とした佐呂間納税貯蓄組合連合会

が結成されました。

今後自主納税確立のため組合の健全なる発達と活動の総合的運営に大きな期待が寄せられています。

尚当日決定した役員は次の通りです。

連合会長	伊藤太郎
副会長	武田 豊
理事	金光秀雄
理事	太知勝次郎
理事	早坂直次郎
理事	佐野孝太
理事	阿部徳雄
理事	行元信一
理事	大岩文吉
理事	渡部幸孝
理事	尾上 章

納税表彰に輝く

中谷惣一郎さん

七月八日開催されました納税貯蓄組合長会議表彰式において、中谷惣一郎氏(若里第七)は、納税貯

農地等被買収者実態調査

八月十日までに申告して下さい

農地等被買収者実態調査については、すでに新聞やラジオなどで御承知のことと思いますが、この調査は旧自作農創設特別措置法により買収された農地、牧野、未墾地、施設などについて買収された当時の世帯を単位に申告によつて行うもので申告期間は八月十日まで農政係までおいで下さい。

蓄組合活動の功労者として佐呂間町長より表彰されました。

中谷氏は昭和二十七年若里第七農事組合全戸に納税の重要性和自主納税の確立を強く呼びかけ、当町納税貯蓄組合の先鞭として、若里第七納税貯蓄組合を結成自ら組合長兼会計として幾多の困難を克服今日までその職にあたり納期内完納を続けられたその功績は他の模範でありこのたび記念品を贈呈して表彰せられたものであります。

また継続して納期内完納をし、表彰を受けた納税貯蓄組合は次の通りです。

・五年表彰
豊里、西富一、北二、北三、東一、東二、東三、知来共和、知来尚和、仁倉南一、若里二、若里六、共立一、共立三、大成中央、大成東、大成西、榮、啓生東、中國岐阜、川西四十二号、武士一、武士四、富丘二

・三年表彰
西富二、仁倉西一、大成共和、中國一、川西拓栄、川西協成、朝日二、緑町

・一年表彰
浜佐呂間商工二、東京班、武士二

・十年表彰
若里七納税貯蓄組合

・七年表彰
西富四、北一、商工一、商工二、商工三、商工四、商工五、商工六、商工七、商工八、佐呂間局、佐呂間農協、仁倉中央、若里五、若里研盟、共立四、共立五、啓生西、富丘一、神奈川

子ども水庫の事故が防ごう



●保護者も同行して事故を防ごう



はえの駆除は

各家庭が共同でいつせいに

実施しましょう

◆はえの駆除は成虫になる前のうじのうちに駆除する。発生源の対策と成虫を駆除する二つの方法を同時に実施しなければなりません。

◆発生源対策

(1)環境的駆除
はえの発生する場所はほとんど人間がつくり出しており、これらの場所を整理して、はえの住めないようにする。これが環境的な駆除で、主なるものをあげれば、

イ、家の中や周囲、畜舎をきれいに清掃する。
ロ、便所は密閉する。
ごみ箱は、ふたを完全に閉める。

ハ、堆肥場や尿溜はコンクリートにする。

ニ、流しや下水はきれいにし湿地をなくする。

(2)薬剤による駆除
イ、発生源に使用する薬剤

オルソ乳剤、五十倍液、五倍ダイアジノン乳剤、三百〜四百倍液その他のいろいろ有ります。

ロ、撒布の方法
便池、流溜、どぶ、一平方メートル、堆肥場、ごみ箱は便所等の場合の三〜五倍うすめて同じ割合でまく。

ハ、撒布はジョーロ等によるのがよい。

◆成虫の駆除

はえを駆除するのは、薬剤によつて駆除するのが一番良い方法

で又、効果的ですが、薬剤は正しく使用しないとその効果が全くあらわれません。

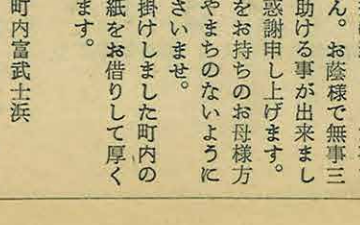
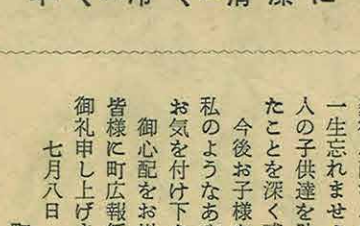
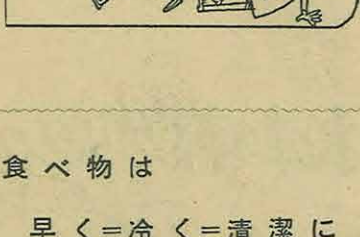
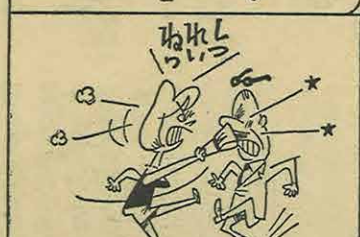
イ、薬剤の種類は非常に多いが、一般的には速効性のDDVPと遅効性のDDTと残効性のダイアジノンやリンデンの三種混合剤が一番使われております。これらの薬剤に油剤と乳剤があり室内には油剤を使い、よごれてもよい畜舎等に乳剤を使うのが経済的である。

◆撒布の方法

イ、直接撒布
はえに直接かける方法で、家庭で行っている方法ですが、その効果は期待出来ません。

ロ、残留処理

天井、壁の上の方にふんむしたりぬりつけておく方法で、あとから入つて来てとまったはえに効く、これは一ヶ月以上の効果がある。



夏休みの

子どもの生活指導

ハ、テープ法
これは布などに薬剤を浸透させ室内につるしておいて薬剤から発散する有毒ガスにより、はえを殺す方法で一週間から十日位の効果がある。

夏休み中の子どもの生活指導は学校から家庭へその中心が移るわけですが、夏休みの意義や、学校の指導の方向などについてよく理解し、有意義に過ごさせてほしいものです。相当長い期間学校生活から離れるので、非行にかかわることや、身体生命に関する事故などの機会が多いことが予想されますから、具体的な生活を通して指導するよう心がけて万全を期したいものです。

公民館からの

おしらせ

公民館事業の一つとして五月から毎月第三土曜日にレコードコンサートを開いています。

一、とき 八月十七日(第三土曜)午後七時より

二、ところ 佐呂間公民館図書室

三、その他 入場その他制限ありません、どなたでも

四、曲目 ウィーンの音楽

中心曲 ウィンナワルツ

曲目・「美しき青きドナウ」

- ・「ウィーンの緑の物語」
- ・「軽騎兵序曲」
- ・「詩人と農夫」
- ・「夜」
- ・「ラプソディ」
- ・「ワルツ」
- ・「ポルカ」
- ・「スケッチ」
- ・「セレナード」
- ・「ファンタジー」
- ・「パッサカリア」
- ・「マズルカ」
- ・「ロンド」
- ・「バグアテル」
- ・「カポチネロ」
- ・「タランテラ」
- ・「メヌエット」
- ・「アダージョ」
- ・「アレグロ」
- ・「フィナーレ」

町内からの便り

一母親より

六月九日曜日の出発日でした。佐呂間湖は鏡のようにすみきつて静かな日でした。

湖に魚釣の人が小舟をうかべており、私の子供達三人をのせた小舟もその中にまじつて魚釣を楽しんでいます。それから約二時間位い後でしようか突風が吹き始め鏡のような湖水もみるみるうちに波立ち、湖と思えないような大波になつてきました。

私は心配になり海岸へおりてみましたが子供達は帰つておりません。早速観光船や近所の漁船が救助に出て頂きましたが、子供達の小舟はなかなかみつかりません。もしや岸にでも流されているので

はなにかと浜辺を夢中で走りさがしましたが浜辺にも見えず、或は外海にでも流されたのではないかもしもあの三人の子供達が万一のことがあればもう私はこの世に用事がなくなつたやうで私も一緒にあの子供達の後を追つて行こうと自分の心に誓いました。

湖水の高波を憎しげにぼう然とたつていた何十分かの時がすぎた私の目に波と共に浮かんたものが見えました。たしかに子供達の流された小舟です。

子供達は無事救助されました。全身ずぶぬれの子供達の姿を見た私の気持は言いあらわすことが出来ません。三時間もの間あの大波の中にいた子供達に話を聞くと、小さな子供二人は、疲れきつて寝込んでしまつたさうですが、一番大きな子供は自分の責任を感じ、小さなアカ取り一つをたよりに舟に入つた水をかき出していたさうです。私のそばにいた時は小さな手にアカ取をしつかりにぎつてぼう然としていました。

港には大勢の人達が子供達を心配してかけつけて来てくれました。沢山の救助船や、消防団の人、学校の先生、部落の皆さん方には大変御心配をお掛け致しました事を一生忘れません。お陰様で無事三人の子供達を助ける事が出来ました。今後お子様をお持ちのお母様方私のようなあやまちないようにお気を付け下さいませ。

御心配をお掛けしました町内の皆様に町広報紙をお借りして厚く御礼申し上げます。

七月八日

町内富武士浜 藤田シゲ

食べ物

早く＝冷＝清潔に

「広報「さるま」は、町政のいろいろを知つていただくため、毎月一回発行し、自治会長を通じて全世帯に配付しております。みなさんの建設的な御意見や質問は庶務課庶務係へお寄せください。